

## 7月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成25年7月24日（水）13時59分～15時03分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石委員長、古場委員長職務代理者、猪村委員、浦郷教育長  
事務局：古賀教育部長、白濱教育部理事、蒲原こども部長、大宅教育総務課長、熊野学校教育課長、井上文化・学習課長、諸岡未来課長、杉原図書館・歴史資料館館長
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【古場委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 平成25年6月定例教育委員会会議録 【原案どおり承認】
- 8 教育長の報告
  - 1 前回以降の報告
    - 1) 中体連等について
    - 2) 各種体験活動について
  - 2 評価委員会の評価について
  - 3 ICT教育
    - 1) 県推進協議会
    - 2) 市推進会議・講演会
  - 4 全国的な動きから
    - 1) いじめ
    - 2) 学力調査
  - 5 その他
    - 1) 高校総体
    - 2) 楼門改修
    - 3) 土曜日等の開校
    - 4) 食育の推進
    - 5) 夏季休業中の研修
- 9 各課等からの報告
- 10 次回開催日程について  
【平成25年8月21日（水）14時00分～ 市役所3階会議室】
- 11 その他
- 12 閉会
- 13 会議録

## 午後 1 時 59 分 開会

### ○委員長

定刻前ですが、もうおそろいですので、早目に始めたいと思います。

皆さん改めてこんにちは。本当に冬の寒さを忘れてしまうこの暑さでございます。皆さん方お仕事で大変だと思います。ありがとうございます。

では、7月の定例の教育委員会を始めたいと思います。

きょうは協議する事項がございませんので、少しスムーズに進むかと思えます。

まず、議事録署名人の指名でございます。前は猪村委員さんでしたので、今度は前田委員さんでしたけれども欠席ですので、古場委員さんをお願いします。

そしたら、前回の会議録の承認でございます。6月27日分でございますが、何かございませぬか〔「なし」と声あり〕。

では、承認をいたします。訂正はないということです。

では、次に教育長の報告でございます。浦郷教育長、報告をお願いいたします。

### ○教育長

前回以降のことについて、まず報告をいたします。

後でお配りした資料の中に中体連等のことをお届けしていると思えます。7月6、7日を中心に地区の中体連があったわけですが、これまでの部活動の集大成として各校の選手諸君が非常に頑張っておりました。この表のとおり地区代表としてかなり多くの生徒たちが勝ち進みまして、県大会の結果としましては、バドミントンの山内中、ここには載っていないかと思えますが、九州大会出場等が決まっております。

吹奏楽コンクールとかもあっているんですが、実はきょう少し午前中に見てきましたけれども、非常にすばらしい演奏をしておりました。聞いたところでは、一般のみささぎ吹奏楽団が金賞で九州大会へ出場される。あと、武雄青陵、北方等が金賞、武雄中は銀賞とか、きょうは山内と川登中が出場しておりました。川登中は実は1年生の入部がなくて、2年生が2名しかいないということで、恐らくこの大会までが——あとふえたら何年後か復活するかわかりませんが、ちょっと間があくかなという気がしております。10名でしたけれども、非常にすばらしい演奏をしてくれておりました。生徒たちも大きな自信となりましょうし、明るい話題として学校、保護者、地域にも活気を与えてくれると思っております。

それから、御存じのとおり、各種体験活動がたくさん行われておりまして、きょう帰ってきますけれども、東川登小の5、6年生7名が東北支援プロジェクトということでキッズボランティア派遣団として仙台市、陸前高田市を訪問しております。わんぱくスクールも今行っておりますし、雄武町からも見えます。御船が丘小学校での交流を考えているところです。それから、昨日報告に来られましたけれども、県道で武陵館、巖心館、それから北方少年県道、3団体が30日の全国大会に出場されるということでもあります。そのほか各学校での宿泊

訓練等も実施をされている状況でございます。

また、これからも子ども議会等、子どもたちにとっては非常に貴重な体験ができるものと思っております。また、私のつかんでいないものもたくさんあるかと思えます。

また、北方町での地域子ども教室を今年度も開かれておりまして、事前に計画等を聞かせてもらいましたけれども、本当に周到に計画を話し合われまして、地域の皆さんが温かく見守っていただいておりますということでございます。

それぞれの機会をお願いはしているわけですが、体験活動の大事さはもちろんでありますけれども、暑さ対策、安全対策等にはそれぞれの担当でも十分気を配るように話をしているところであります。

それから、昨日開いたのでありますが、教育委員会の事業についての外部評価委員さんの評価をお願いいたしております。9月議会に報告予定で評価をいただいております。かなりなるほどなという厳しい御意見もいただいております。特に目標の設定のあり方とか、前年度と比べての比較等において評価を厳しくしていただいているというところがございます。

それから、ICT教育を進めてきているわけですが、先日、県の推進協議会が開かれまして、中体連の表の後のページから差し上げていると思いますが、これを差し上げております理由は、佐賀県も全国の中で非常に最先端をいっているという状況がございます。全国の推進の協議会に川崎教育長さんが入っておられるぐらいに、全国の中でも佐賀のICT教育というのはたびたびそういう研修会でも話題になるほどであります。県立高校における端末選定の結果が資料[6]にありまして、最近報道されたところでもありますけれども、そういうことで、足並みをそろえて進むべきことではありますが、なかなか予算上、非常に難しいところがありまして、市町において温度差があるのは当然のことかと思っておりますし、現実そうなっております。

ここでは、資料[8]のところに電子黒板の設置を促進するというところで、最長平成27年度までには全部完了させたいということ、あるいは(2)学習者用端末の導入は電子黒板整備後2年以内にということで、中学校を優先して進めたらどうかという県の考え方をこの前示されております。県の推進協議会がそういう状況であります。7月12日には市の推進会議も開きまして、講演会も同日開催をいたしております。今後のタブレット等の導入についての会議をしたところがございます。

それから、これは一般的なこととなりますが、全国的に見ますと、いじめの話題がまだ7月にも長崎とか名古屋等で報道されました。昨年は8月と9月がかなり多くて、全国的には7件、8件、それぞれ報道がされた経緯もございます。夏休み中、武雄市の場合はかなり個人懇談等を入れている学校も多いわけでありまして、それらの機会を生かしていただくものと考えております。

それから、学力調査につきましては、8月末には文部科学省から公表される予定でありま

す。現在、県の教育センターが速報を出しているんですけども、最高で昨年度が0.8ポイントぐらいの誤差がございました。そういうことを考えまして、この段階での公表は避けております。公表され次第、また分析から対策、実行へと考えております。

そのほか、今後高校総体がありますし、冊子の7ページに夏休み等も含めた土曜日等の開校の予定も各学校のものを載せていると思います。あるいは食育でありますとか、夏季休業中の研修とか、そういうものを今後もいろいろ計画をしているところでございます。充実した事業へ、ばてないようにやっていきたいと思っているところでございます。

以上です。

**○委員長**

ありがとうございました。何か御質問はありませんか。

**○A委員**

先ほどいじめの話題をちょっとおっしゃいましたが、先般、武雄北中学校を訪問したときに、教室の掲示板的のところにいじめのアンケート、保護者は何日までということで張り紙がしてあったんですが、教頭先生に聞いたところ、学校によって若干回答日が違うとおっしゃっておったんですが、これは武雄市独自でされているのかということと、大体いつごろまとまるのだろうかということちょっとお聞きしたいんですが。

**○学校教育課長**

今、学校のほうで調査をしまして、学校のほうで集計をしている途中です。県のほうからの依頼があっているということで、調査をしている状況です。

**○A委員**

そうすると、佐賀県いっぱいずっとされているわけですね。

**○学校教育課長**

佐賀県いっぱいの小・中学校が行っています。

**○A委員**

はい、わかりました。

**○委員長**

ほかにございませんか〔「なし」と声あり〕。

よろしいでしょうか。では、各課からの報告に移りたいと思います。

では、教育総務課からどうぞお願いいたします。

**○教育総務課長**

3ページ、1行事報告、2行事予定、3人事関係について、議案書により説明。

**○委員長**

ありがとうございました。では、学校教育課どうぞ。

**○学校教育課長**

5 ページ～6 ページ、1 行事報告、2 行事予定、3 人事内申関係について、4 寄附採納について、議案書により説明。

7 ページ～8 ページ、平成25年度土曜日等開校計画（予定）について、議案書により説明。

**○委員長**

ありがとうございました。では、文化学習課、順次ずつお願いいたします。

**○文化・学習課長**

9 ページ～10ページ、1 行事報告、2 行事予定、3 寄附採納について、議案書により説明。

11ページ～13ページ、1 行事報告、2 行事予定、議案書により説明。

**○委員長**

ありがとうございました。では、図書館・歴史資料館お願いいたします。

**○図書館・歴史資料館長**

14ページ～16ページ、1 行事報告、2 行事予定、議案書により説明。

**○委員長**

ありがとうございました。では、未来課どうぞお願いします。

**○未来課長**

17ページ～19ページ、1 行事報告、2 行事予定、議案書により説明。

**○委員長**

ありがとうございました。各課からの報告でございますが、何か御質問、お気づきの点がありましたらどうぞ。

**○A委員**

済みません、1点だけよかでしょうか。

図書館のアンケート調査を6月27日から7月1日までの4日間やりますということで、ちょっと前お聞きしておったのですが、その結果というのはどうなっているのでしょうか。

**○文化・学習課長**

現在、集計中ございまして、特にクロス集計と申しまして、いろんな対象に分けて集計ができますように今作業中でございます。結果としましては、29日に公表ができるような形で準備を進めております。

ただ、一番最初に御質問させていただいた今回の図書館構想、このような図書館になってどうですかという満足度に関しては、大いに満足だということと満足しているを合わせますと、およそ82%ぐらいの方々が、そういった満足しているという形のアンケートの回答をいただいているようでございます。

**○委員長**

ほかにございませんか。

ちょっと細かいことでお尋ねですが、本日4時から学校用務員担当者会議というのがあり、

今までちょっと目にしたことなかったんですが、これはどういうことがなされるのですか。

**○学校教育課長**

各小・中学校の市職・嘱託の用務員の方々に集まってもらって、一応夏休みが一回終わっていますので、その方々の交流があっていないということで、機会と場所を設けて、それで、いろんな問題点とか、あるいは思っていらっしゃることを出し合っていて、改善につなげていこうかということで、そういう場を、時間をとったということです。

**○委員長**

そういうあれかなと思って、とてもこれはいいことだなと思いました。学校における用務員さん方の立場というのは、もう学校の先生中心で、ただ一生懸命仕事をしていただくだけで、何か気づきとかを言っていただくという機会、場がなかったから、とてもいいことだなと思います。

それから、学校教育課のほうで、行政視察で市役所というのは、これはICTか何かで。

**○学校教育課長**

はい。ほぼICT、タブレット関係での。

**○委員長**

関係ですね。こんなにたくさん来られるんですね。

**○学校教育課長**

次からは、さっきの文化・学習課のように視察対応したと、そういう一覧をつくったがいかなど、行事に入れなくてですね。別書きでしたほうがいいのかと思います。

**○委員長**

これは大変ですね。それから、済みません、特別非常勤講師の3名さんですが、これは何に御指導か何かいただくのでしょうか。

**○学校教育課長**

水泳、体育、茶道です。

**○委員長**

それから、文化・学習課長さんか図書館・歴史資料館長さんにお尋ねですが、10ページでもこれだけの方が視察においていただいているんですが、大体質問とか御意見とか、どんなものが出ているのでしょうか。

**○図書館・歴史資料館長**

一番あれは、従前の図書館との違いは何ですかと。それで、利用者の動向はどうですかということですね。井上課長のほうは自治体の対応がほとんどなんですが、私のほうは公共図書館とか大学の図書館とか教育委員会とかが大体あれですね。ちょっと対象が違うんですけども、やっぱり運営のあり方とかについても、かなり質問はあります。

**○文化・学習課長**

自治体のほうからは、主に、現状としては開館前と、以前の公立図書館と、それから今度リニューアルオープンしました図書館の分の比較をさせていただいている数字をお示ししながら、その変化というのを行っています。来館者を初め、そうですけれども、貸し出し冊数とか、そういったものについて、やはりかなり伸びているということについて驚きを持たれているようです。

その原因は何なのかということをお尋ねになりますけれども、今回の新しい図書館像を目指したということで、特に利用者側に立った図書館のサービスを展開しましたということに関しては、非常に御興味を持たれているようです。それにあわせて、指定管理の制度として、指定管理と販売の部分を含めた、その部分の新しい指定管理のあり方ではないかということに関して御興味をお持ちでして、その辺の指定管理制度とあわせて、どのような対応をされているのかという御質問はあっております。

### ○図書館・歴史資料館長

もう1つは、公共図書館として、これまでと、それから指定管理になってからの違いということで、例えば講座の運営ですね、これについてはどうなのかとか、あるいは、これまで図書館がやっていた講座を全てそのまま引き継いでもっているということ、あるいは、それプラスアルファがあるということ、そういう面については大変感心を——感心というのは興味関心の関心じゃなくて感動したということでお答えをいただいておりますけれども、やりくりはどうなのかということを中心に、要するに、これまでの公共図書館とはかなり変わっただろうと。ただ、その変わったことをどう運営しているかということをよく聞かれます。

### ○委員長

ありがとうございます。

またこの後も、それこそ、15ページを見ると、10名、40名、30名と団体の視察のようでございますが、本当に対応が大変だと思います。本当にありがとうございます。

それと、ついでにですが、16ページの九州国立博物館に若木地区の区長会とか、商工会議所もですが、橘町婦人会とか、あそこまで行かれたわけでしょう。これはどういういきさつで研修に行かれたんですか。何か生涯学習から勧めたんですか、それとも自分たちからのあれですか。

### ○文化・学習課長

まず、九州国立博物館であっている展示会の分の御説明をさせていただいて、館長・主事会等を通して公民館のほうでも住民の皆さん方にお知らせをしてくださいということでは言いました。そういった御見学の御希望があれば、市としてもマイクロバスの貸し出し等で御利用いただくような形で御協力をさせていただきますということをお話ししながら、各町で話をさせていただいた結果、ここにはこの期間で行っていただいている部分が上がっております。

すが、そのほかにも、期間中には各町のほうから、あるいは団体のほうで御参加をいただいております。そういう状況でございます。

#### ○教育部理事

九州国立博物館の開館のときに市長も行かれて、樋渡市長のほうが、ぜひ九州陶磁文化館の展示の仕方で、焼き物のよさとか蘭学展を見てほしいと。できるだけそういう環境づくりをとということで、今、課長が言いましたように、各地区でまとまっていたいただければ、10人以上ですね、およそ20名程度の視察団を組んでいただければ、市のマイクロバスで、それで、実際見ていただくときも解説をつけようということで、向こうのほうの九州国立博物館の学芸員さんのほうに基本的にお願ひしました。できなかつた分は、うちのほうから、図書館・歴史資料館のほうから派遣をするという形で、この上げてある分は向こうの分を、できなかつた分で、延べ大体13回程度こちらのほうから行っているということでございます。

#### ○委員長

これ、ほとんど行かれるのは、もう市のマイクロバスか何かを借りて行っていらっしゃるわけですね。とてもいいことだなと思ひまして、市内の歴史文化もですが、このようにして関心を持っていかれるということも、本当に生涯学習の役割だなと思ひて、いいことだなと思ひて、ちょっとお尋ねをしたところです。

#### ○A委員

図書館の関係ですが、インターンシップが、これだけ図書館が有名、話題になってきたら希望者が多いと思ひますが、高校生のインターンシップの指導もまた大変と思ひますが、大体どういう仕事をインターンシップの方はされているんですか。

#### ○図書館・歴史資料館長

まず、インターンシップ、誰を受け入れるかということなんですが、武雄市出身の子どもたち、あるいは武雄市在住の子どもたち、高校生ですね、もちろん市内の中学生も受け入れておりますけれども、そういう条件で受け入れをしております。

それで、図書館に来られたら、まず館長から、インターンシップについての心構えとか、あるいはどういう作業をするという大まかな説明をします。それから、司書がそれぞれ担当がおりますので、担当にずっとつきっきりで、最初は担当の仕事をずっと見てもらうということから、主に返却の作業、それから配架、それから図書整理あたり、もちろん朝の館内清掃から始まりまして、ただ、金銭を扱うようなことはさせておりません。それから、カードづくり等も、これは個人情報のあるもありますので、それもさせないということで、幾らか条件つけながら作業をさせているということでございます。

#### ○委員長

ほかにございませんか。

#### ○B委員



教えてください。やさしい英語クッキング、これと、不登校対策に関する研修会のことですけれども、やさしい英語クッキングは講師の先生は？

**○学校教育課長**

A L Tの先生と一緒に、英語で喋りながら料理をします。

**○B委員**

話しながらお料理を。

**○学校教育課長**

はい。一応うちの岸本のほうが担当していて、親子17組の34人で、ちょうどいいぐらいかな、多過ぎかなという話をしながらもですね。

**○B委員**

場所は北方の公民館の調理室ですか。

**○学校教育課長**

そうです。

**○B委員**

何かすてきだなと思ってですね。これは教育委員会が主催をして募られたんですか、各学校に。

**○学校教育課長**

はい、各学校に応募を。

**○B委員**

応募をかけて。はい、わかりました。

それから、この不登校対策に関する研修会というのは、先生方が対象ということの研修会。

**○学校教育課長**

そうです。

**○B委員**

ありがとうございました。

**○委員長**

未来課は本当に将来を担う子どもたちへのいろいろな体験の場、学習の場をたくさんしていただいているし、今度は年配も含めて、地域の大人の人たちにはこのように生涯学習、文化学習課でたくさんしていただいている、本当に何か武雄市の教育の目的がどんどん実行され、果たされていっているような感じがして、とてもうれしく思います。ありがとうございます。

ほかに質問ございませんでしょうか。

**○B委員**

未来課さんのほうにですけれども、チャレンジ創造コンテストで中山鉄工所の研究所と書

いてありますけれども、こちらで開催をもうされているということなんですか。

**○未来課長**

中山鉄工所の社長さんが発明クラブの会長さんになっていただいております、御好意で、ちょっと場所を変えて涼しい研修所のほうを使わせていただいているというような状況でございます。

**○B委員**

これは大体参加者は何人ぐらいいらっしゃったですかね。

**○未来課長**

今年度の発明クラブのクラブ員数は18名だったと思います。

**○B委員**

これはもう純粹に子どもたち、例えば、夏休みだから親子で参加とか、そういうのはもう年間で計画出されてあったですよ。

**○未来課長**

対象はあくまでクラブ員ということにしています。あと、指導員の先生がついていただいております。

**○B委員**

ありがとうございました。

**○委員長**

よろしいでしょうか〔「なし」と声あり〕。

そしたら、各課からの報告はこれで終わりたいと思います。

では、次の定例会は、8月21日14時からでいかがでしょうか。ちょっとまた9月議会もありますので、8月21日水曜日、14時からです。よろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

では、その他で何かございませんでしょうか。学校訪問とかなんとかもなさって、今までのところで何かお気づき等がございましたらどうぞ。

**○教育総務課長**

学校建築関係を今進めておりますけれども、夏休みがちょっと主な工事ということになっております。武雄中学校でございますけれども、武雄中学校は、今年度、管理教室棟、職員室関係の内部改装工事に入っております。夏休み期間で非常に短いわけですが、極力終わるような形で進めております。

それから、山内中学校の改築工事のほうも、既に仮設校舎の入札が終わりまして、仮設校舎の建設を、これも夏休み期間中ですが、進めていくという形になりますが、山内中は発注がおくれた関係で夏休み中の完了が難しいため、引っ越しのほうは9月になる予定という状況でございます。

あと、武雄小学校につきましては予定どおり12月の完成に向けて工事が着々と進んでいるという状況でございます。

以上、概要でございます。

#### ○委員長

よろしいでしょうか〔「はい」と声あり〕。

#### ○文化・学習課長

先ほどの行事の予定のところでは御報告をすべきでございましたが、追加をさせていただきます。

14ページをごらんいただきたいと思いますが、実は図書館のほうで本日と、あす25日で、ここに子どもバリスタ講座とうに書いてありますが、開催をさせていただいております。バリスタというのは、どうもイタリア語でコーヒーとかをつくる方のようなのですが、実は10組限定でありましたけど、親子で参加をさせていただきまして、スターバックスに対していろいろ御意見を頂戴するんですが、スターバックスのプロがコーヒーに関する知識とか、そういったものを親子で学べるような形で企画をさせていただきまして、さらに図書館の中でコーヒーに関するいろんな資料を、本を使って調べるといような、そういう調べ学習といひますか、そういったものを組み合わせた講座でございまして、スターバックスといひますか、そういうCCCと協力したような形の分の講座が展開できているというのを御紹介させていただきます。

指定管理に出している我々としても大変うれしいなと思っております、注目すべきところじゃないかなと思われましたので、追加で御紹介させていただきました。

#### ○委員長

ありがとうございます。

ほかに何かございませんでしょうか。

#### ○B委員

もうそれは終わっているんですか。

#### ○図書館・歴史資料館長

明日までで、午前中、9時半から11時。お時間あれば見学に来てください。

#### ○文化・学習課長

スターバックスの前で、ずっと学校形式で円卓にしまして、黒板を持ち込んでそこでいろいろ調べたことを発表したりとかいう形でやっております。

#### ○図書館・歴史資料館長

コーヒーの産出国の10カ国ですね。国旗だけをぽんと提示してですね、その国旗だけで国の名前、それから首都、人口はどのくらいなのかと、あるいはその国の特徴についてどうなのかということ子どもたちに、いわゆる調べ学習をさせるということですね。それからず

っとコーヒーの、幾らか簡単なことを、こうして、ちょっと最後は味見をするというところまで。大変喜んでいただきました。

### ○委員長

視察団もお客さんも多い対応の中にも、そういういろいろとアイデアを出して取り組んでいただいております。ありがとうございます。

学校訪問でちょっと気づいたことですが、校舎の周りというか敷地内ですけれども、いろいろな壊れたものがあちこちにあったりしているようでありました。だから、やっぱり使えないもの、壊れたものなんかはやっぱりどこかにきちんと、廃棄するには費用がかかると思いますから、後に廃棄する物として、また、予定物としてきちんと整理をしていただいていたほうがやっぱり環境としてはいいなと思いました。

それから、ある学校では、テントと支柱をそのまま置いてあるようです。そして、もちろん草もその横ではずっと生えたりもしていて、あら、これは長く置いてあるなと思って、ちょっとまた見にも行きましたけど、まだそのままでしたので、特にああいうものは卒業記念ということでいただいているものだと思いますので、使わなくてもやっぱり倉庫にきちんと保管をしていただければなと思います。やっぱり環境は人をつくる大事な条件と言われますので、どうぞお願いをいたします。

それから、やっぱり市費等もお金を使って購入したもので壊れている物でもありますし、壊れたらきちんと整理整頓をして、保管というのでしょうか、そういうようなものもしていただきたいと思います。

それから、訪問のときにちょっと申し上げましたけれども、どうでしょうか、校長先生方から小・中学生の自転車の保険は強制じゃありませんけれども、やっぱり進めていただくように、任意の保険ですね、そういうものに進めていただくように、何かこう、こっちからお話をするというのでもどうかとは思いますが、約1億円近い賠償命令が出るぐらいですので、校長先生からPTA、育友会、または保護者の方々とお話を進めていただいたらどうかと思ったりします。今からはこのように訴訟の時代になると、どうしてもこんなことが出てくると思いますので、ちょっとこれほどまで私たちが入っていいかわかりませんが、進めるだけは進めていいのじゃないかなと思いましたので、申し上げました。

ほかにないでしょうか。じゃあ、よろしいでしょうか。含めて何か。

### ○B委員

学校訪問で、委員長さんのお言葉でちょっと思い出したのが、プールサイドの草がぼうぼうとしているところがあって、先生方もそうですけれども、子どもたちは草をむしる時間とかもないのかなとか、忙しいですかねと思いながら、草がすごく気になりましたので、プールサイドとかプールの周りの草取りも子どもたちと一緒にしてはどうかなと思いました。ちょっと老婆心ながら。よろしく願いいたします。

## ○委員長

よろしいでしょうか。

きょうの報告をいただいても、今申し上げましたとおりに、子どもたちにも、また大人さんたちにもいろいろな活動を仕組まれて、武雄市がこのようにして教育のまちのようになっているようでございます。本当にありがとうございます。

でも、皆様方の御多忙は、余りにも大変だなという感じがいたします。どうぞお体に気をつけて、またそれぞれ対応していただければと思います。御無理をなさらないようお願いいたします。

では、これで7月の委員会を終わりたいと思います。ありがとうございました。

午後3時3分 閉会